

低燃費+低排出ガス性能の向上のために

SUBARUは、力強い走りと燃費性能、低排出ガス性能を両立するための取り組みを積極的に進めています。

\*環境対応車普及促進税制について、詳細は販売店にお問い合わせください。

車室内VOC\*の低減

鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド等の

VOCを低減するために、内装部品に使用する素材や接着剤を見直すことで、その放出量を抑制し、厚生労働省が定めた室内濃度指針値以下としました。

\*VOC=Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)

環境負荷物質の低減

廃棄時に漏出する恐れがある環境負荷物質(鉛、水銀、六価クロム、カドミウム)の削減は、自工会の目標を達成しています。

グリーン購入法に適合

プレオ プラス全車は「グリーン購入法\*特定調達物品等の判断基準」に適合しています。

\*「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」

燃費基準達成レベル	2020年度燃費基準+40%達成	F/Fスマートアシスト(2WD車)
	2020年度燃費基準+30%達成	F/Fスマートアシスト(4WD車) Lスマートアシスト Gスマートアシスト
排出ガス認定レベル	平成30年基準排出ガス50%低減	全車

環境仕様書

[ ]内は4WD車の数値

グレード名	プレオ プラス				
	F/Fスマートアシスト	Lスマートアシスト	Gスマートアシスト		
車両型式	スバル・5BA-LA350F[スバル・5BA-LA360F]				
エンジン	エンジン型式	KF型			
	総排気量(cc)	658			
	種類	DOHC 12バルブ			
駆動装置	燃料種類	無鉛レギュラーガソリン			
	駆動方式	2WD[4WD]			
変速機	CVT				
車両重量(kg)	650[720]		670[740]		
燃料消費率	JC08モード	燃費値(km/L)(国土交通省審査値)◆	35.2[32.2]	34.2[32.2]	
		CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	66[72]	68[72]	
	2020年度燃費基準達成レベル	+40%達成[+30%達成]		+30%達成[+30%達成]	
		WLTCモード	燃費値(km/L)(国土交通省審査値)◆	25.0[23.2]	
			CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	93[100]	
		市街地モード(WLTC-L)	20.9[19.5]		
郊外モード(WLTC-M)	27.3[25.5]				
高速道路モード(WLTC-H)	26.6[24.6]				
排出ガス	適合規制	平成30年規制			
	低排出ガス車認定レベル	平成30年基準 50%低減			
	試験モード	WLTC			
		CO(g/km)	1.15		
		NMHC(g/km)	0.05		
NOx(g/km)		0.025			
騒音	適合規制	平成28年規制			
加速騒音規制値(dBA)	72				
エアコン冷媒の種類(GWP値 注1)/使用量	代替フロンHFC134a(1430注2)/300g				
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省指針以下)				
環境負荷物質の削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10以下)			
	水銀 *2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)			
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)			
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)			
リサイクル	リサイクルしやすい材料の使用	インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、フロント・リアバンパー等			
	再生材の使用	エンジンアンダーカバー、リヤホイールハウスライナー等			
	材質表示	あり			
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基板・電子部品のはんだ、圧電素子に使用			
	六価クロム	全廃済み			
	カドミウム	全廃済み			

注1:GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数)

注2:改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。

◆WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。■CO<sub>2</sub>排出量は燃費からの換算値です。■自工会目標適用除外部品 \*1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) \*2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

■リサイクル料金表

●自動車リサイクル法により、下表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車を、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。

車種	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	3,360円	1,900円	1,750円	130円	290円	7,430円

●記載価格はメーカー希望小売価格に消費税8%が含まれた総額表示です。●メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。●価格はタイヤ/パンク修理キットとタイヤ交換用工具を含む価格です。●価格にはオプションは含まれておりません。●リサイクル料金、税金(消費税を除く)、保険料、登録等に伴う諸費用等は別途必要となります。●登録等に伴う手続き代行費用については別途消費税が必要となります。

■写真のナンバープレートはすべて合成です。■掲載のイラストはすべてイメージ図です。■内装写真の一部は撮影用カットモデルを使用しています。■撮影用の小物は商品には含まれません。

■画面はすべてハメコミ合成です。また画面は実際と異なる場合があります。■実際の走行にあたっては、取扱説明書をよくお読みください。■軽四輪自動車にも保管場所が必要です。

■この仕様はお断りなく変更する場合があります。■写真はイメージで、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見えることがあります。

【撮影協力】MARINE & WALK YOKOHAMA